

愛媛大学農学部120周年事業（ユーカリ基金）平成28年度事業報告

1 ユーカリ基金の目的

当基金の目的は、農学部120周年を目途として行う樽味キャンパスの教育研究施設及び周辺環境の整備に資することです。寄附を財源として「農学部正面玄関、大講義室の改修及びその周辺の環境整備」を行う予定です。

2 ユーカリ基金の募集期間

2016年4月から農学部120周年を迎える2020年度までを目途に実施しています。

3 ユーカリ基金の目標額

120周年までに、全体で35,000千円を確保することを目標にしています。

（平成28年度目標額 5,000千円）

4 平成28年度御寄附額

平成28年度は、個人135名、法人2団体の皆様から、計3,324千円の御寄附を頂きました。

（寄附者・団体の御芳名は、別紙のとおりです）

5 平成28年度実施事業（平成28年度）

（1）ユーカリ基金の開設に伴う諸規程等の整備を行いました。

（2）ユーカリ基金の案内用パンフレットを作成しました。

（3）愛媛大学農学部ホームページ内に、ユーカリ基金の案内用サイトを開設しました。

（4）ユーカリ会報（同窓会報）に、ユーカリ基金の設置について記事掲載いただきました。

（5）御寄附を財源に、以下の事業を実施しました。（総工費2,200千円）

・農学部正門門柱等の改修（29年3月中旬完成）

農学部正門西側袖壁の高さを抑えることにより、出入構時の見通しと安全性を確保するとともに、中央門柱幅を抑えることにより、通用門の利便性を向上させました。

施工前



施工後

